

大学院生交流と若手研究者養成プログラム

大学院生交流

若手研究者の育成及び海外との研究協力の推進を目的として、大学院生が、一定期間、相互の研究機関に在留し、研究を実施できるよう支援した。

招へい

招聘者氏名 : **Sean Duffy**
所属 : **University of Chicago**
期間 : **2003年3月5日～4月20日**
研究題目 : **Seeing through cultures: Categories, context and cognition in East Asia and the U.S.**

受入対応者 : 北山 忍 (人間・環境学研究科)

招聘者氏名 : **Annika Paukner**
所属 : **Department of Psychology, University of Stirling**
期間 : **2003年2月3日～4月19日**
研究題目 : **Self-knowledgs in non-human primates**
受入対応者 : 藤田和生 (文学研究科)

招聘者氏名 : **Etsuko Hoshino-Browne**
所属 : **Department of Psychology, University of Waterloo(Canada)**
期間 : **2003年4月22日～7月30日**
研究題目 : **Cultural differences and similarities in affective reactions in the experience of cognitive dissonance**
受入対応者 : 北山 忍 (人間・環境学研究科)

招聘者氏名 : **Sara Bengtsson**
所属 : **Department of Woman and Child Health, Karolinska Institute(Sweden)**
期間 : **2003年7月26日～8月31日**
研究題目 : **Neurobiological mechanisms for explicit temporal control: Functional organization of brain areas involved in voluntary, rhythmical movements and temporal perception**
受入対応者 : 内藤栄一 (人間・環境学研究科)

招聘者氏名 : **Anjainie Mccarthy**
所属 : **Queen's University(Canada)**
期間 : **2003年11月25日～2月22日**
研究題目 : 幼児における社会的シグナル使用の発達
受入対応者 : 板倉昭二 (文学研究科)

派遣

派遣者氏名： 東村知子
所属： 京都大学人間・環境学研究科人間・環境学専攻 博士課程2回生
期間： 2003年6月21日～7月3日
研究題目： 障害乳幼児の発達支援に関する研究、およびコミュニティー参加型の学校教育の方途に関する研究—社会構成主義の視点から
渡航先： ボスフォラス大学（トルコ）
受入対応者： **Dr. Olcay Imamoglu**

派遣者氏名： 小島隆次
所属： 京都大学教育学研究科教育認知心理学講座 博士課程2回生
期間： 2003年7月18日～9月1日
研究題目： 空間表象と空間表現語の使用
渡航先： **University of Chicago (U.S.A.)**他
受入対応者： **Dr. Jannelen Huttenlocher**

派遣者氏名： 堤 清香
所属： 京都大学文学研究科心理学専修 修士課程2回生
期間： 2003年8月3日～8月20日
研究題目： オランウータンの数的認知に関する比較認知科学的研究
渡航先： **Bukit Lawang** オランウータンリハビリテーションセンター(インドネシア)
受入対応者： **Darma Budi Pinem**

派遣者氏名： 海本理恵子
所属： 京都大学教育学研究科臨床教育学専攻 博士課程2回生
期間： 2003年7月10日～7月23日
研究題目： 臨床心理の専門性と連携
渡航先： **Tavistock and Portman NHS Trust(U.K.)**
受入対応者： 宮原研吾

派遣者氏名： 足立幾磨
所属： 京都大学文学研究科心理学専修 博士課程1回生
期間： 2003年11月6日～1月6日
研究題目： マーモセットにおける複数感覚様相からの情報を統合した概念形成の調査
渡航先： **Institute of Zoology, the University of Vienna(Austria)**
受入対応者： **Dr. Ludwig Huber**

若手研究者養成プログラム

大学院養成プログラムは、21世紀 COE「心の働きの総合的研究教育拠点」の研究プロジェクトに関連する優れた研究計画に対し、科学研究費に準ずる形式で大学院生の個別研究プロジェクトを支援するものである。すなわち、21COE心理学連合に参加する心理学系部局博士課程在籍の大学院学生を対象に、「募集人員10人程度、申請額は1件100万円以内程度」として平成15年2月10日(月)締切で公募を行い、22人の応募者の中から、厳正な審査により9件を採択した。その後、1名は就職のため辞退、もう1名は外国の大学留学のため、途中で研究費を辞退した。下表に採択された8件の内容を示す。

平成15年度大学院養成プログラム研究発表会は、2004年3月25日(木)10:00~15:20、京都大学時計台記念館2階・国際交流ホールIにおいて、実施予定である。

氏名	所属部局	学年	指導教官	交付額(千円)
打越万喜子 研究テーマ 「テナガザルの行動と認知の比較発達研究」	霊長類研究所	博士3年	松沢 哲郎	740
北田 亮 研究テーマ 「テクスチャ弁別課題を用いた体性感覚初期領域の機能に関する研究」	人間・環境学研究科	博士2年	松村 道一	234 (中途辞退)
杉森絵里子 研究テーマ 「アクションスリップとソースモニタリング」	教育学研究科	博士1年	楠見 孝	780
田中 享 研究テーマ 「親密な関係性における暴力に関する研究-愛着およびジェンダーに着目して-	教育学研究科	博士2年	河合 俊雄	700
松田 憲 研究テーマ 「単純接触効果を支える表象形成過程の検討-中心・周辺次元が概念学習と感性評価に及ぼす影響-	教育学研究科	博士3年	楠見 孝	780
村井千寿子 研究テーマ 「霊長類のカテゴリ形成に関する比較発達の研究」	文学研究科	博士2年	板倉 昭二	630
山縣宏美 研究テーマ 「科学的概念の獲得におけるイメージ能力の役割の解明」	教育学研究科	博士3年	子安 増生	780
渡辺由美子 研究テーマ 「ポピュレーションベクトル解析法を用いて視床ニューロンの情報処理過程を可視化する」	人間・環境学研究科	博士3年	船橋 新太郎	780